

令和6年度事業・予算計画書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人akta

1 事業実施の方針

令和6年度はLGBTQ+、特にゲイ・バイセクシュアル男性の性の健康の増進を目的とするプログラムを、厚生労働省、地方自治体、医療機関、研究機関、NGO、企業等と連携しながら展開する。具体的には、第38回日本エイズ学会学術集会・総会の主催、HIV検査キットを配布するためのディスプレイと実施体制の開発し広く展開、予防・検査・街情報をパッケージ化した「ヤローページ」の発行とプロモーション、新宿二丁目の他、上野・浅草、神奈川など他団体との連携によるアウトリーチ活動の拡大、大学生等の青少年への性の健康に関する資料展開などを実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
多様なセクシャリティ とセクシャルヘルスの 認知と理解を図り、だ れもが暮らしやすい街 づくりのために行うア ドボカシー事業	青少年向け勉強会 HIV／エイズと性感染症予防の ためにHIVの現状を伝えて、性 行動及び検査行動の変容を促すセ ミナーを開催（財団法人東京都結 核予防会委託事業）	6月/9月/ 11月/12 月/1月 /3月 年6回	新宿区	50人	HIV／エ イズに関心 を持つ若者 80人×6 回。	741.4
	風俗店オーナー及びコミ ュニティ向け勉強会 コミュニティのオピニオンリーダ ーに向けてHIV／エイズ、性感 染症予防啓発に参加を促すセミナ ーを開催（財団法人東京都結核予 防会委託事業）	6月/8月/ 12月/1月 年4回	新宿区	20人	風俗店経営 者、スタッ フ、ならび に店舗利用 者、不特定 多数。	341.4
誰でも自由に利用できる 情報センターを運営 する事業	HIV情報センターのコミ ュニティ活動の支援 公益財団法人エイズ予防財団の運 営する情報センターに検査・相 談・支援等の情報を提供し、並行 して周辺のMSM向け商業施設と のコミュニケーションを図る	随時	新宿2丁目	5人	新宿2丁目 を訪れるM SM（年間 来場者数1 万人）、不特 定多数。	0.0 (注1)
相談や支援を視野に入 れた、HIV／エイズ や性感染症の予防啓発 及び検査の促進を行う 事業	HIV／エイズ検査促進 のための資料の制作 都県内保健所等の検査相談施設の 情報を発信。（厚生労働省委託事 業、東京都委託事業、千葉県委託 事業、新宿区保健所委託事業）	随時	法人事務所	10人	HIV／エ イズ、性感 染症の検査 に興味を持 つMSM、 不特定多 数。	3213.7
	HIV／エイズ、性感 染症の予防・検査・支援に 関するオンライン上での 情報提供（厚生労働省委託事 業）	随時	法人事務所 およびウェ ブサイト上	10人	HIV／エ イズに興味 を持つMS M、不特定 多数。	4000.0

研究、医療、教育、及び行政の関連機関との連携、ならびに様々な個人、NGO、商業施設、企業とのネットワークの構築による情報を集約・発信する事業	H I V ・ 梅毒検査会の企画・運営、検査キットの配布	7月～9月	法人事務所・他	10人	H I V／エイズに感染機会を持つMSM、不特定多数。	0.0 (注2)
	HIV・梅毒の検査キットを配布するディスペンサーとその体制の開発(HIVの検査機会拡充を目的としたギリアド寄附プログラム)	4月～10月	法人事務所	2,000人	H I V／エイズに感染機会を持つMSM、不特定多数。	19,000.0
	H I V／エイズの検査促進のための意見交換会の開催 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の各保健所感染症担当者との意見交換会を開催し、検査体制に関する情報の集約・発信を行う	10月	法人事務所	10人	H I V／エイズ、性感染症の検査担当者、ならびに受検者 不特定多数	1000.0
	第38回日本エイズ学会学術集会・総会の開催 全国のHIV・性感染症の専門家、行政、NGO、HIV陽性当事者等を集め、学術集会および啓発イベントを実施(注3)	11月	新宿区	1,500人	全国のHIV・性感染症の専門家、行政、NGO、HIV陽性当事者等 不特定多数	0.0
	H I V／エイズや性感染症の予防のための啓発ツールの制作 主にMSMを対象として性の多様性を前提とした、予防、検査、支援等を具体的に解説した資料を制作する	2月	法人事務所	5人	H I V／エイズ、性感染症の予防に興味を持つMSM 不特定多数	1000.0
心に届くプログラムの開発、及び啓発ツールの企画・制作事業	セクシャリティの多様性(Diversity)の周知及びH I V／エイズに関する正しい知識の普及推進 TOKYO RAINBOW PRIDE PARADEなどの場を活用しLGBTQ+をはじめとする様々なセクシャリティの理解を促す事で、偏見や差別のない社会を実現していく	随時	2024年度TOKYO RAINBOW PRIDE PARADE、地方自治体のHIV検査会場、埼玉県、千葉県、東京都の教育機関	25万人	TOKYO RAINBOW PRIDE PARADE参加者、東京都の高校の養護教諭、学生を中心に広く一般市民 不特定多数	2000.0
	新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受けた上野・浅草等東京都内のLGBTQ+タウンの活性化の応援 予防情報・HIV検査情報・街のお店情報をパッケージ化した「ヤローページ」の広報を行う	11月	台東区等東京都内のLGBTQ+向け商業施設	4人	新宿2丁目を訪れるMSM(年間来場者数1万人)、台東区の商業施設を訪れるMSM、台東区の商業施設を訪れるMSM 不特定多数。	1000.0

顔の見える啓発ツールの配布とそれに伴うコミュニケーション事業	風俗店アウトリーチ H I V／エイズ予防啓発資材を風俗店へ配布しつつ、並行して店舗経営者、スタッフとコミュニケーションを図る（財団法人東京都結核予防会委託事業）	毎月、第1土曜日に実施 年12回	新宿、大久保、台東区、豊島区、渋谷区、ロンドン(イギリス)、台北(台湾)	5人	風俗店経営者、スタッフ、ならびに施設利用者 不特定多数	450.0
	飲食店アウトリーチ H I V／エイズ予防啓発資材を、バー、カフェ等の飲食店へ配布しつつ、並行して店舗経営者、スタッフとコミュニケーションを図る	毎月、第1金曜日に実施 年12回	新宿区、台東区、港区、渋谷区、台北(台湾)	5人	飲食店経営者、スタッフ、ならびに施設利用者 不特定多数	450.0
					合計	32,216.1

※ MSM[Men who have Sex with Men]：社会疫学用語、一般的に「男性と性交渉を持つ男性」と翻訳される。ゲイ・バイセクシャルの男性を含む、より広範囲な男性を指す。

※ L G B T Q +：レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クィアの略語。セクシュアルマイノリティの総称。

（注1）「H I V情報センターのコミュニティ活動の支援」は厚生労働省より公益財団法人エイズ予防財団が受託した事業への協力・支援であり、その収支は公益財団法人エイズ予防財団の会計となるため、特定非営利活動法人aktaの事業収支は発生しない。

（注2）「H I V検査会の企画・運営、検査キットの配布」は厚生労働省よりMSM研究班が受託した事業への協力・支援であり、その収支はMSM研究班の会計となるため、特定非営利活動法人aktaの事業収支は発生しない。

（注3）「第38回日本エイズ学会学術集会・総会の開催」は一般社団法人日本エイズ学会の実施する事業への協力・支援であり、その収支は日本エイズ学会の会計となるため、特定非営利活動法人aktaの事業収支は発生しない。